三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例 の一部を改正する条例の制定について

三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例(平成25年3月三宅町条例第10号)の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものとする。

令和7年3月4日 提出 三宅町長 森 田 浩 司 三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例(平成25年3月 三宅町条例第10号)の一部を次のように改正する。

第8条第1項第1号中「禁錮」を「拘禁刑」に改める。

別表を次のように改める

退職報償金支給額表

階級	勤務年数						
	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上	35年以上
	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	35年未満	
団長	千円						
	239	344	459	594	779	979	1,079
副団長	229	329	429	534	709	909	1,009
分団長	219	318	413	513	659	849	949
副分団長	214	303	388	478	624	809	909
部長及び	204	283	358	438	564	734	834
班長							
団員	200	264	334	409	519	689	789

附則

(施行期日)

1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。ただし、第8条の規定は、刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例(以下「改正後退職報奨金条例」という。)の別表の規定は、この条例の施行の日以後に退職した非常勤消防団員について適用し、同日前に退職した非常勤消防団員については、なお従前の例による。

三宅町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例(平成25年3月三宅町条例第10号)新旧対照表

(退職報奨金支給の制限)

(赵峨和英立文和の前)

第8条 (略) (1) 拘禁刑以上の刑に処せられた者

(2)~(5) (略)

別表【第2条関係】

退職報償金支給額表

階級	勤務年数								
	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上	<u>35年以上</u>		
	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	3 <u>5年未満</u>			
団長	千円	千円	千円	千円	千円	千円	<u>千円</u>		
	239	344	459	594	779	979	<u>1,079</u>		
副団長	229	329	429	534	709	909	<u>1,009</u>		
分団長	219	318	413	513	659	849	<u>949</u>		
副分団長	214	303	388	478	624	809	<u>909</u>		
部長及び班長	204	283	358	438	564	734	<u>834</u>		
団員	200	264	334	409	519	689	789		

改正案

現行

(退職報奨金支給の制限)

第8条 (略)

- (1) 禁錮以上の刑に処せられた者
- $(2)\sim(5)$ (略)

別表【第2条関係】

退職報償金支給額表

階級	勤務年数									
	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上				
	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満					
団長	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	239	344	459	594	779	979				
副団長	229	329	429	534	709	909				
分団長	219	318	413	513	659	849				
副分団長	214	303	388	478	624	809				
部長及び班長	204	283	358	438	564	734				
団員	200	264	334	409	519	689				